

一般教育訓練明示書

2020.5.20現在

講座の名称	介護福祉科												
実施方法	①通学（昼間・夜間・土日） ②通信 スクーリング(回数 回)												
指定講座番号	1	5	1	1	4	—	1	1	0	0	1	—	0
講座の創設年月日	平成21年 4月 1日			一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	入講者数(累積) (17人)			修了者数 (16人)				
	令和5年 3月31日まで				36ヶ月	総訓練時間			2110時間				
1、教育訓練目標													
①取得目標とする資格の名称、目標レベル					介護福祉士 国家資格								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称					厚生労働省								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等					厚生労働省指定のカリキュラムを履修した者								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況					介護福祉士 福祉業界 介護業務では必要な資格								
2、教育訓練の内容													
教科 (カリキュラム)					時間			使用教材名					
人間と社会の領域 命の授業					30時間			プリント					
人間と社会の領域 人間の尊厳と自立					30時間			人間の理解					
人間と社会の領域 人間関係とコミュニケーション					30時間			施設のケアに役立つ多職種協働ハンドブック					
人間と社会の領域 チームケアの基本					30時間			プリント					
人間と社会の領域 現代社会					30時間			社会の理解					
人間と社会の領域 社会福祉					60時間			介護の基本 I					
人間と社会の領域 社会保障					60時間			介護の基本 II					
介護の領域 基本介護 I					120時間			コミュニケーション技術					
介護の領域 基本介護 II					60時間			生活支援技術 I					
介護の領域 コミュニケーションスキル					60時間			生活支援技術 II					
介護の領域 生活支援技術 I					120時間			生活支援技術 III					
介護の領域 生活支援技術 II					120時間			介護過程					
介護の領域 生活支援技術 III					60時間			介護過程 I					
介護の領域 介護過程 I					30時間			介護過程 II					
介護の領域 介護過程 II					60時間			介護過程 III					
介護の領域 介護過程 III					60時間			介護総合演習 I					
介護の領域 介護総合演習 I					30時間			介護総合演習 II					
介護の領域 介護総合演習 II					60時間			介護総合演習 III					
介護の領域 介護総合演習 III					120時間			介護実習 I a					
介護の領域 介護実習 I a					90時間			介護実習 I b					
介護の領域 介護実習 I b					200時間			介護実習 II					
介護の領域 介護実習 II					320時間			発達と老化の理解					
こころとからだのしくみの領域 発達と老化の理解					60時間			障害の理解					
こころとからだのしくみの領域 障害の理解					60時間			こころとからだのしくみ I					
こころとからだのしくみの領域 こころとからだのしくみ I					60時間			こころとからだのしくみ II					
こころとからだのしくみの領域 こころとからだのしくみ II					60時間			認知症の理解					
こころとからだのしくみの領域 認知症の理解					60時間			医療的ケア					
こころとからだのしくみの領域 医療的ケア					60時間								
3、受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)													
①受講するに当たって必要な実務経験等					実務経験は問わない								
①受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準					高等学校卒業以上の者であればその他特に問わない								
③その他													

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況							
(1) 資格取得状況							
① 昨年度内の受講修了者数		16	人				
② ①のうち目標資格の受験者数		16	人	受験率(②/①)	100.0	%	
③ ②のうち合格者数		16	人	合格率(③/②)	100.0	%	
④ 上記②・③の回答者数		16	人				
(2) 受講修了者による講座の評価等							
① 回答者総数		16	人				
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計			
	2 非正社員、派遣社員	1	人				
	3 その他の就業(自営業等)	1	人		2		
	4 非就業	14	人		②B: 非就業者計		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)			
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人				
	3 社内外の評価が高まる	0	人				
	4 円滑な転職に役立つ	1	人				
	5 趣味・教養に役立つ	0	人				
	6 その他の効果	0	人				
	7 特に効果はない	0	人		2		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	3	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)			
	2 希望の職種・業界で就職できる	8	人				
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	2	人				
	4 趣味・教養に役立つ	0	人				
	5 その他の効果	0	人				
	6 特に効果はない	0	人		14		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	13	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)			
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人				
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人				
	4 就職していない	1	人		14		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	9	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)			
	2 おおむね満足	5	人				
	3 どちらとも言えない	2	人				
	4 やや不満	0	人				
	5 大いに不満	0	人		16		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法							
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法			学期ごとに行う科目の定期試験及び実習の評価による成績表で把握				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数							
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法							
出席時間数が3分の2(実習は5分の4)を満たしている者で、各科目ごとに試験成績、履修状況、実習成果等を総合的に判断して100点満点のうち60点以上をもって認定する。卒業認定会議により2月末日に決定する。							

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																															
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	定期的に担任が個別面談をし助言、アドバイス指導を行う。																														
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得のための試験対策授業を行う。 就職は、担任と就職担当が就職支援指導と求人情報を提供する。																														
8. その他の事項																															
指定教育訓練実施者名及び代表者名	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会 (代表者名: 理事長 田中 政春)																														
住所及び連絡先	長岡市福住1丁目7番21号 TEL0258-31-2620																														
施設名称及び施設長名	長岡介護福祉専門学校あゆみ (施設長: 学校長 大平 和枝)																														
住所及び連絡先	長岡市福住1丁目7番21号 TEL0258-31-2622																														
給付制度担当部署・者	事務局 (担当者: 竹内 敏広)																														
連絡先	TEL 0258-31-2622																														
教育訓練経費 支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">1. 教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)</td> <td style="text-align: right;">760,000 円</td> </tr> <tr> <td style="width: 5%; vertical-align: top;">① 一括払</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">0 円</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">② 分割払</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">760,000 円</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">③ 両方可</td> <td style="text-align: right;">(うち、必須教材費</td> <td style="text-align: right;">円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">2. 教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">① 副読本代 (税込額)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">実費 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">③ 施設維持費 (税込額)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">0 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">3. 総額 (1+2) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">760,000 円</td> </tr> </table>	1. 教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		760,000 円	① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	760,000 円	③ 両方可	(うち、必須教材費	円)	2. 教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円		① 副読本代 (税込額)	0 円		② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	実費 円		③ 施設維持費 (税込額)	0 円		④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円	3. 総額 (1+2) (税込額)		760,000 円
1. 教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		760,000 円																													
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円																													
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	760,000 円																													
③ 両方可	(うち、必須教材費	円)																													
2. 教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円																													
	① 副読本代 (税込額)	0 円																													
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	実費 円																													
	③ 施設維持費 (税込額)	0 円																													
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円																													
3. 総額 (1+2) (税込額)		760,000 円																													

[特記事項]